

# つなぎかたガイド



© NEC Corporation 2007  
© NEC AccessTechnica,Ltd. 2007

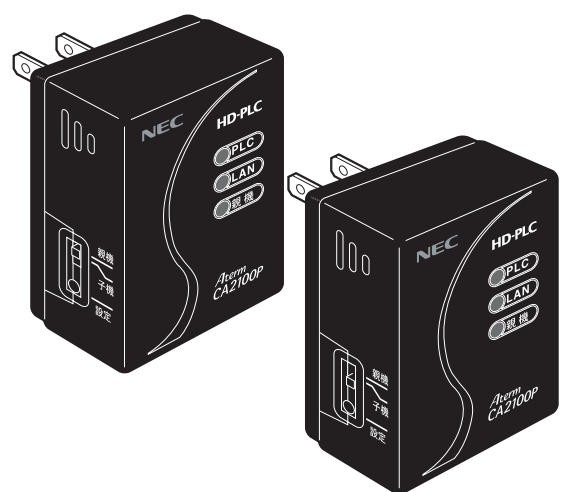
**ご注意:**  
電波法令により本商品の使用は屋内に限定されています。また、電力線の使用状態によっては、データ通信に影響があることがあります。

## STEP 1

### 箱の中身をチェックしよう

万一、不足しているものがありましたら、取扱説明書巻末のお問い合わせ先にご連絡ください。

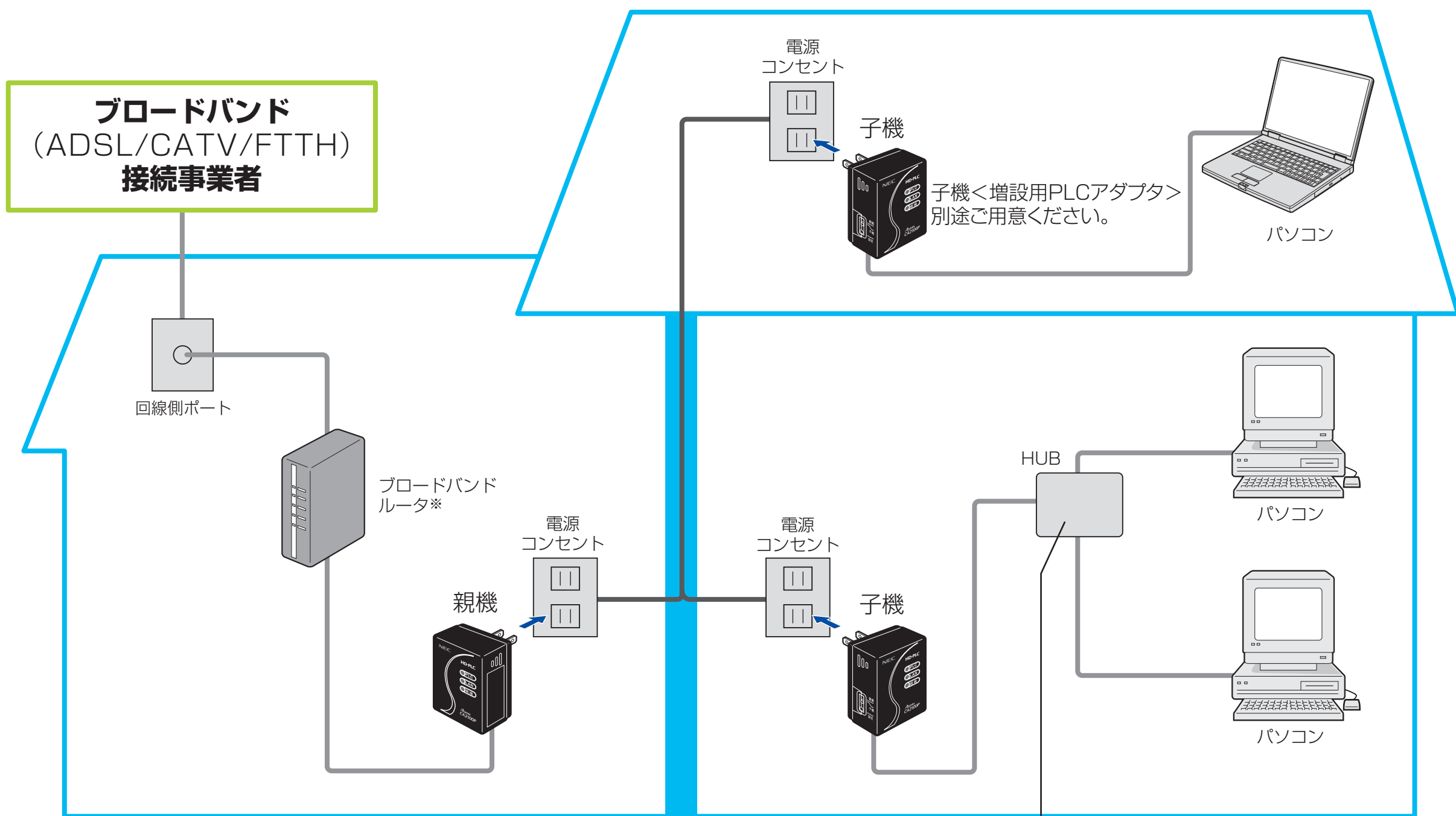
- ☐ Aterm CA2100P  
PLCアダプタ 2台  
(親機1台 子機1台)



- ☐ ETHERNETケーブル 2本  
(ストレート・2m)
- ☐ つなぎかたガイド 1部  
(本書)
- ☐ 取扱説明書 1部
- ☐ 保証書  
(取扱説明書に含む)

## 接続例

親機には、ブロードバンドルータなどをつなぎ、子機には、パソコンなどのネットワーク機器をつなぎます。  
(お客さまの利用形態により親機の接続先は異なります。)  
PLCアダプタの電源コードを電源コンセントに差し込むと、家の中でPLCネットワーク通信ができます。



※パソコン1台だけでご利用のお客さまは、ブロードバンドルータは必須ではありません。

子機にHUBを接続するとネットワーク機器を8台まで接続できます。

PLCアダプタ (子機) は、15台以下 (本商品に付属の子機1台を含む) でのご使用をお勧めします。

## STEP 2

### PLCアダプタ (親機・子機) を確認する

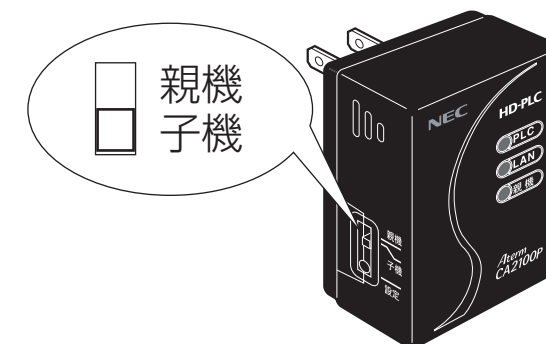
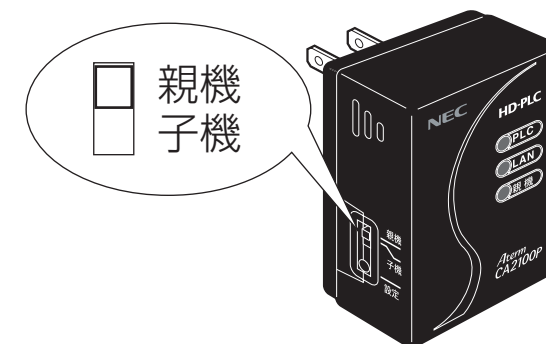
PLCアダプタセットでは、親機と子機がすでに登録されています。親機と子機を確認してください。側面のスライドスイッチ (親機/子機モード切替スイッチ) で確認できます。

親機

→ スイッチが上側のものが親機です。

子機

→ スイッチが下側のものが子機です。



親機/子機モード切替スイッチは、むやみに変更しないでください。親機/子機登録が無効になります。

→ STEP 3 に進む

## STEP 3

### ネットワーク機器を接続する

PLCアダプタを設置する前に、「取扱説明書」の「安全にお使いいただくために必ずお読みください」の「設置場所」をご覧ください。

#### 1

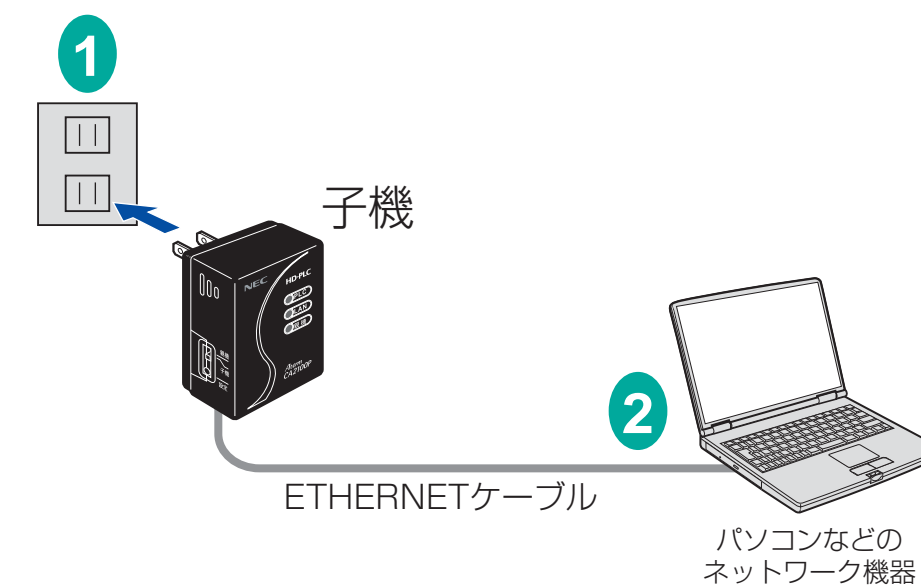
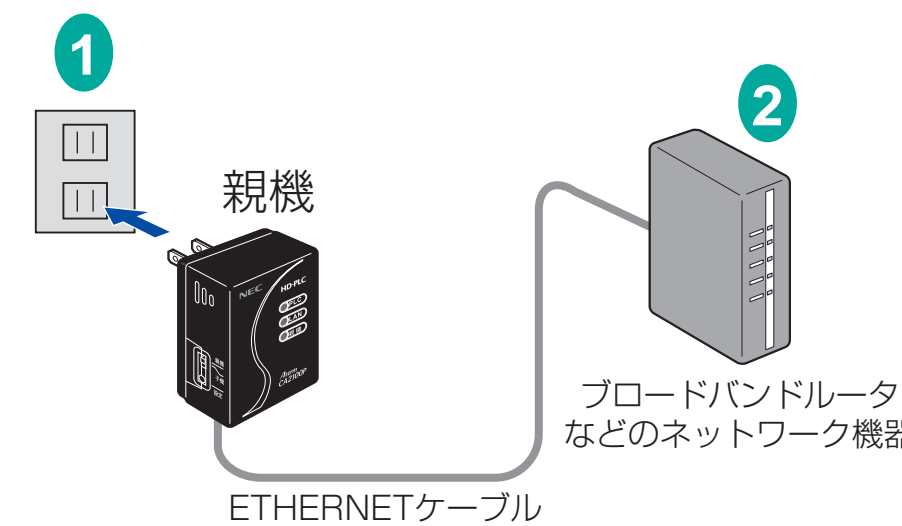
親機/子機を使用する場所に置き、それぞれの電源プラグを壁の電源コンセントに差し込む

- 電源プラグは、壁の電源コンセントに直接差し込むことをお勧めします。
- 電源コンセントは、使用する場所にできるだけ近い電源コンセントをお使いください。
- PLCアダプタを壁の電源コンセントに接続する場合は、必ずETHERNETポートが下になるように差し込んでください。

#### 2

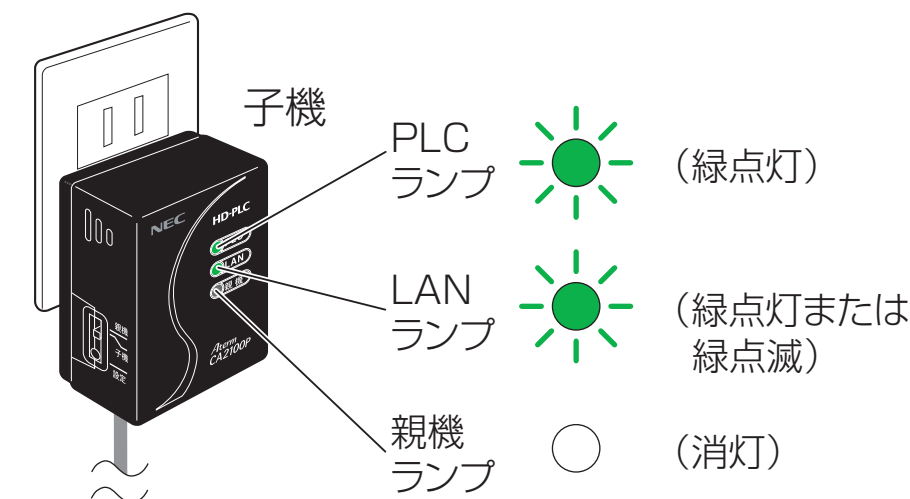
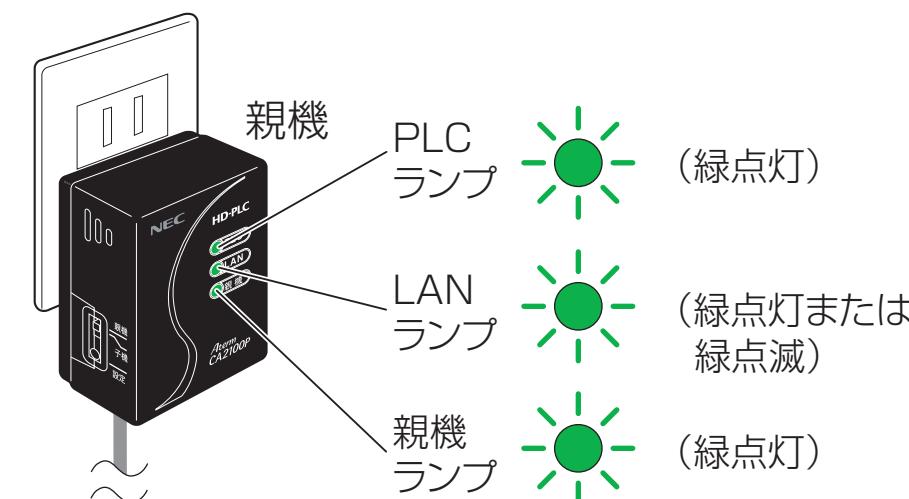
ETHERNETケーブルで、PLCアダプタとネットワーク機器を接続する

- 親機と接続する機器：ブロードバンドルータ、ブロードバンドモデム、回線終端装置などのネットワーク機器
- 子機と接続する機器：パソコン、HUBなどのネットワーク機器



※PLCアダプタを壁の電源コンセントに接続する場合は、必ずETHERNETポートが下になるように差し込んでください。

- PLCアダプタとネットワーク機器の接続が完了すると、ランプは次のように点灯します。



以上で接続は完了です。

ネットワーク機器で通信ができることを確認してください。データ通信中は、LANランプが緑点滅します。ランプが点灯していない場合やネットワーク機器で通信ができない場合は、「取扱説明書」の「トラブルシューティング」・「通信速度について」(P38)を参照してください。



## ご参考 PLCアダプタの登録のしかた

PLCアダプタセットではすでに登録されていますので、この作業は不要です。

**準備** 1 本商品は、側面のスライドスイッチ（親機／子機モード切替スイッチ）を切り替えることで、親機または子機となります。

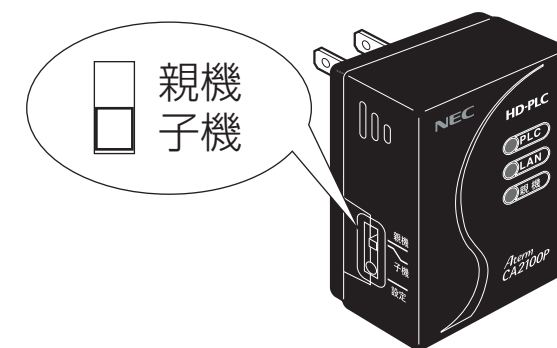
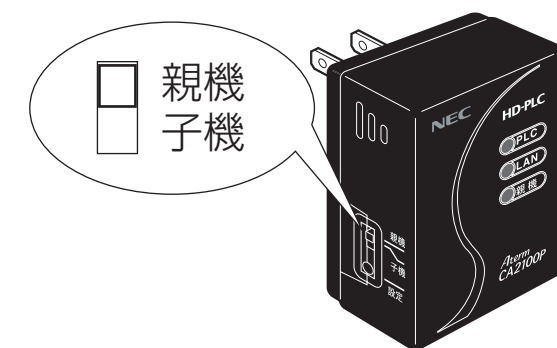
親機／子機モード切替スイッチを切り替える場合は、電源プラグを電源コンセントから抜いた状態で行ってください。

親機

→ 親機はスイッチを上側にしてください。

子機

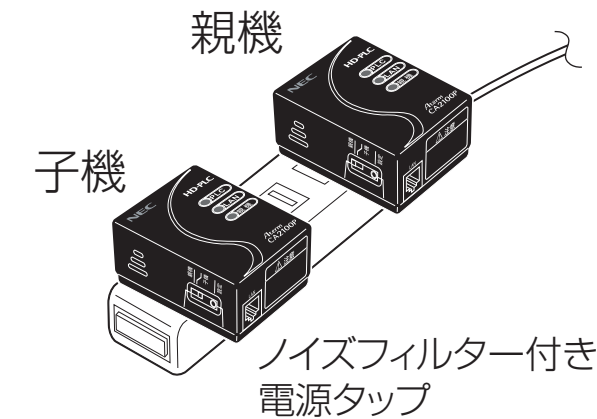
→ 子機はスイッチを下側にしてください。



**2** それぞれの電源プラグを同じノイズフィルター付き電源タップに差し込む

PLCアダプタの親子登録のときのみ、同一電源タップに差し込んでください。  
通常使用時は、同一電源タップに接続しないでください。

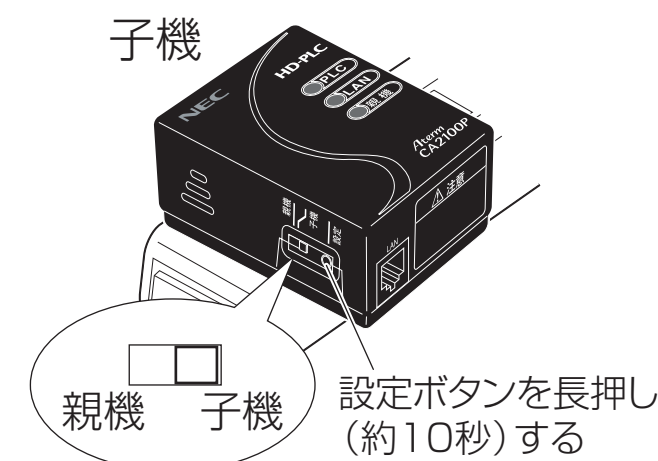
親機、子機を別の電源コンセントに差し込むと、登録できない場合があります。



**3** 子機側面の設定ボタンをPLCランプ、LANランプ、親機ランプが同時に点滅するまで長押し（約10秒）して、初期化する

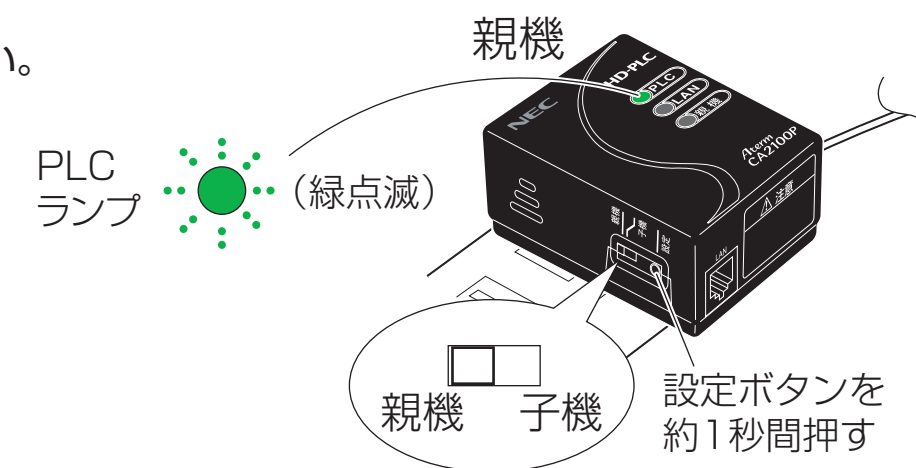
必ず、親機／子機モード切替スイッチが子機側になっていることを確認して、設定ボタンを押してください。

親機は初期化しないでください。



**4** 親機の設定ボタンを約1秒間押す

親機のPLCランプが緑点滅したら、設定ボタンを離してください。

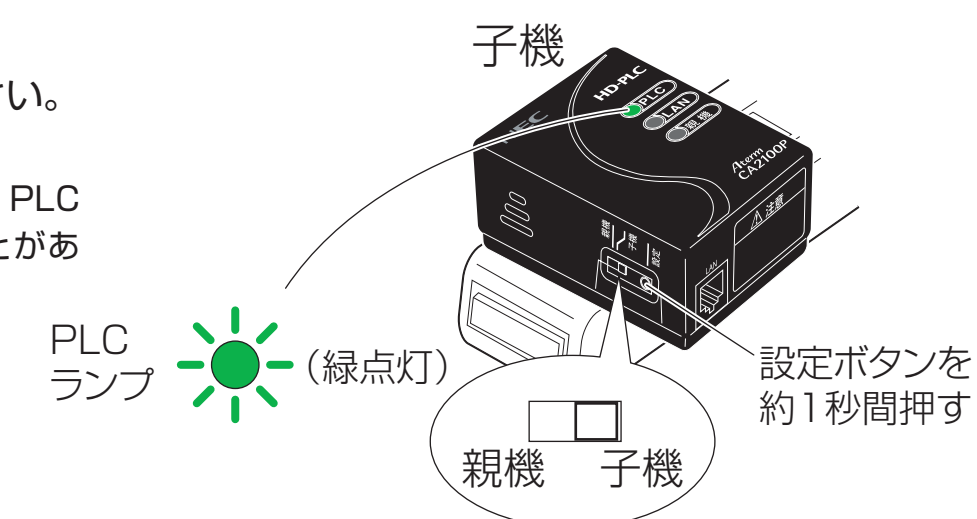


**5** 5秒以内に子機の設定ボタンを約1秒間押す

・子機のPLCランプが緑点滅したら、設定ボタンを離してください。  
・PLCランプが緑点灯したら、登録完了です。

・登録中はPLCネットワークが最大10秒間遮断されることがあるため、PLCアダプタに接続しているネットワーク機器は通信ができなくなることがあります。

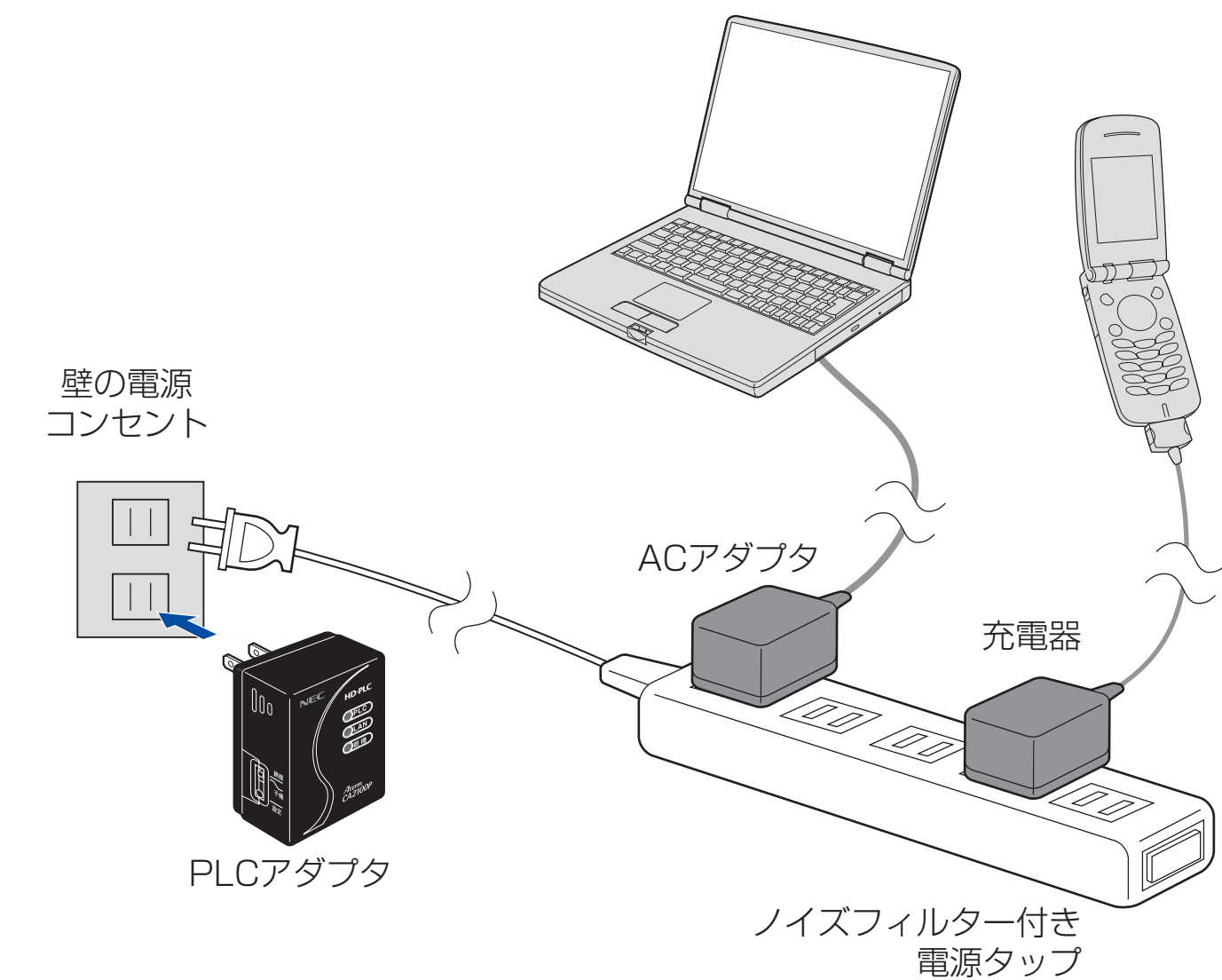
登録後、約30秒間は電源プラグを抜かないでください。  
登録が終了していないことがあります。



**6** 登録後、電源プラグを電源コンセントから抜き、PLCアダプタを使用したい場所に設置する（→ **3**に進む）

## 接続する電源コンセントについての注意事項

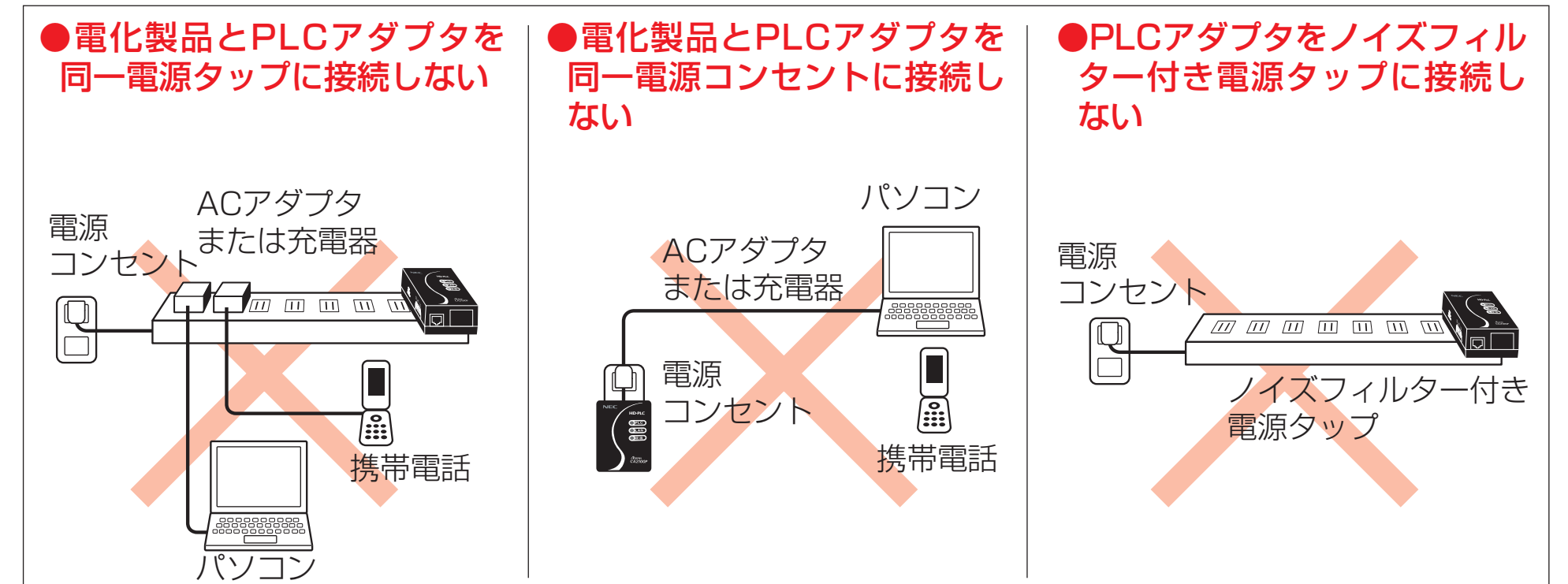
- 本商品の電源プラグは、壁の電源コンセントに直接差し込むことをお勧めします。
- ACアダプタや充電器（携帯電話の充電器）、およびバックアップ電源装置（無停電電源装置（UPS））などは、本商品の性能に影響を与えることがあります。  
ACアダプタや充電器など電気ノイズを発生する電気製品については、ノイズフィルター付き電源タップに接続することをお勧めします。



■ 本商品を電源タップに接続するときには以下の点にご注意ください。

- ・雷サージ対応の電源タップは使用しないでください。  
（雷サージ対応の電源タップは本商品の性能に影響を与えることがあります。）
- ・電源タップは壁の電源コンセントに直接接続してください。
- ・電源タップの電源コードはできるだけ短いものをお使いください。

■ 以下の接続は本商品の性能に影響を与えることがありますので、接続しないでください。



この取扱説明書は、古紙配合の再生紙を使用しています。